

平成28年度第43回読売新聞社杯争奪日立少年サッカー大会要項

1. 試合日程

(1) 予選1次リーグ(各学年各会場にて実施)

・3年生以下の部	}	で	平成28年10月9日(日) ～平成29年1月8日(日)ま
・4年生の部			
・5年生の部			
・6年生の部			

(2) 予選2次リーグ(各学年共通・会場:滑川市民広場にて実施)

・3年生の部	平成29年1月14日(土)	}	予備日 1月28日(土)・29日(日)
・5年生の部	平成29年1月15日(日)		
・4年生の部	平成29年1月21日(土)		
・6年生の部	平成29年1月22日(日)		

(2) 決勝トーナメント・表彰式(各学年共通・会場:滑川市民広場にて実施)

・5年生の部および表彰式	平成29年2月11日(土)
・3年生の部および表彰式	平成29年2月12日(日)
・4年生の部および表彰式	平成29年2月18日(土)
・6年生の部および表彰式	平成29年2月19日(日)
・予備日	平成29年2月25日(土)、2月26日(日)

2. 参加資格

- (1) 日立市スポーツ少年団に登録し、かつスポーツ安全協会傷害保険に加入している者。
- (2) 各学年(3年以下、4、5、6年)とも1部制とする。
- (3) チームは学年別チームとし、当該学年が1名以上チーム内にいることとする。但し、学年を重複しての出場は、繰り上げの場合のみとする。
- (4) 当該学年が8名未満の時は、必ず当該学年の子が全員先発出場すること。当該学年の子が1名でも出場可だが、その1名が出場不可となった時点で棄権とする。
- (5) 帯同指導者は1名以上。必ず審判有資格者であること。審判資格を有しない帯同指導者1名の場合は棄権とする。

3. 参加費

- (1) 1団 3,000円とする。【2月11日の決勝トーナメント初日、大会会場にて納入のこと。】

4. 競技方法

- (1) 8人制とする。一方のチームが8名に満たない場合は試合を開始しない。
そのチームは【0対5】の負けとする。試合中に8人に満たなくなった場合はそのまま続行する。
(全少、学年別県大会の要項を適用。)
- (2) 予選1次、2次はリーグ戦とし、試合時間は30分間(15-5-15)とする。
決勝トーナメントも30分間(15-5-15)とし、同点の場合はPK戦で決する。
但し、決勝戦は10分間(5-5)の延長戦を行い、決まらない場合はPK戦で決する。
- (3) 予選リーグの順位決定は、勝ち点、得失点差、総得点、対戦勝者、コイン抽選の順とし、1位チームが勝ち上がることとする。(4年生5年生については組合せ表を確認の事。)

(4) 勝ち点は 勝ち:3点 引き分け:1点 負け:0点 とする。

(**棄権チームはリーグ戦績は無しとし、棄権チームの全試合をフレンドリーとする。**)

5. 競技規則

(1) 現行日本サッカー協会規程の「サッカー競技規則」及び「少年サッカー大会8人制競技規則」による。

(2) ベンチ入りの人数及び交代人数は制限しない。

(3) 一度OUTしても再度INできる自由な交代とする。

(4) 両チームのシャツの色彩が同じ場合は、いずれかがビブスを着用して対応する。GKは最初からビブスでも良いが、GKユニフォームは持参の事。なお、同時にビブス対応となる時は、GK・FP・ベンチメンバーのビブスはすべて色違いにすること。

(5) ベンチ入りのコーチの人数は3名以下とする。

6. 審判

(1) 予選1次リーグ: 基本的に試合の無いチームで行うが、各会場で打ち合わせて実施 のこと。

(2) 予選2次リーグ、決勝トーナメント: 添付資料の通り。

(3) 全学年とも主審・補助審の2人制とする。(平成28年度竹内亀次郎記念杯にて決定。)

7. その他

(1) 会場の準備や整備はブロックの責任会場で行うが、他のチームも協力のこと。

(2) 今回の大会担当は南部ブロック、幹事は鈴木(MKO)です。試合の結果及び日程は、

MKO 鈴木、Fax 32-3811、E-mail: suzuki.shoji@ozzio.jp

へ連絡ください。

(3) ゴミ等は、各チームが責任をもって持ち帰ること。

(4) 予選競技会場への駐車台数の制限は会場担当の指示による。

(5) 予選2次リーグ、決勝トーナメントの駐車台数については別途連絡。

(6) 前年度の優勝チームは、決勝Tの1日目(2月11日)に優勝杯を返還のこと。

3年・・・諏訪、4年・・・日高田尻、5年・・・十王A、6年・・・十王

(7) 2次予選勝ち抜きチームは、決勝トーナメント出場エントリー表を提出する。用紙については2次予選開催前に事務局より送付致します。

以上